

2026年3月12日

各位

会社名 株式会社エクサウィザーズ  
代表者名 代表取締役社長 CEO 春田 真  
(コード番号：4259 東証グロース)  
問合せ先 コーポレート統括本部長 CFO 前川 智明

### 通期連結業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

当社は、2026年3月12日に開催された取締役会にて、2025年11月11日に公表しました2026年3月期通期連結業績予想（上方修正）を、下記の通り修正することを決定しましたのでお知らせいたします。

#### 1. 通期連結業績予想の修正

|             | 売上高<br>(百万円) | 営業利益<br>(百万円) | 経常利益<br>(百万円) | 親会社株主に帰属する<br>当期純利益<br>(百万円) |
|-------------|--------------|---------------|---------------|------------------------------|
| 前回発表予想 (A)  | 11,800       | 1,350         | —             | —                            |
| 今回発表予想 (B)  | 11,900       | 1,500         | —             | —                            |
| 増減額 (B - A) | 100          | 150           | —             | —                            |
| 増減率         | 0.8%         | 11.1%         | —             | —                            |

#### 2. 修正の理由

当社は、2026年3月期上期においてAIプロダクト事業の成長が期待を大きく上回り、下期に人材採用の強化や次世代プロダクトの開発投資を加速しても、2025年度3月期通期決算発表にて公表した2026年3月期通期連結業績予想のうち営業利益は期初予想を上回る見込みであることから、上方修正をしました。

下期においては、昨年から進めているAIソリューションサービス事業の構造改革が順調に進み、売上高、利益を伸ばせるビジネスモデル・体制が整ったこと、またAIプロダクト事業も昨今のAI活用の追い風を受けて第4四半期でさらに成長が加速しております。加えて、第3四半期決算説明会でも発表した通り、下期は新しいプロダクト開発や採用・人材育成、広告費などへ積極的に投資を行ってまいりましたが、コーポレート・アクションに関する費用は想定よりも抑制された着地の見込みです。

これらのことから、通期連結業績予想のうち売上高・営業利益ともに上回る見込みであることから、再度上方修正いたします。

以上